

第2学年 算数科学習指導案

日時 平成18年11月9日(木)第5校時

場所 2年教室

授業者 伊藤 誠康

1 単元名 「かけ算」

2 単元の指導目標

- (1) 乗法の意味を知り、日常生活において活用しようとする意欲をもつ。
- (2) ある数量の大きさを、基準とする大きさのいくつ分としてとらえることができ、乗法の意味を理解する。
- (3) 乗法の立式や用語について理解する。
- (4) 2の段、5の段、3の段、4の段の九九の構成の仕方や唱え方を知り、乗法を適用して問題を解決することができる。
- (5) 「ばい」という用語と意味を理解し、用いることができる。

3 指導の立場

(1) 単元について

私たちは、日常生活のあらゆる場面で乗法を用いている。例えば200円のりんごを5個買うときに払うお金を考えたり、体育館に並べたいすの数を数えたりするときなどがある。このように、乗法は日常生活において活用する機会が多く、基礎的な学習内容として欠くことのできない重要なものである。

その乗法を2年生において初めて学習する。本学年では、乗法の意味についての理解をはかり、乗法九九を構成したり、乗法九九について成り立つ性質に着目したりするなどして、乗法九九を身につけ、1位数と1位数の乗法の計算が確実にできるようにすることをねらいとしている。

本単元は、主に5つの小単元からなり、学習指導要領の以下の内容と関連して構成されている。

A 数と計算

- (3) 乗法の意味について理解し、それをを用いることができるようにする。
 - ア 乗法が用いられる場合について知り、それを式で表したり、その式をよんだりすること。
 - イ 乗法に関して成り立つ簡単な性質を調べ、それを乗法九九を構成したり計算の確かめをしたりすることに生かすこと。
 - ウ 乗法九九について知り、1位数と1位数との乗法の計算が確実にできること。

本単元では、まず、具体的な場面を通して、乗法の意味を理解させていく【○こずつが△つぶんで□こ→○×△=□と表す】。次に、2、5、3、4の段の順に乗法九九を構成する。その過程で、乗法九九について成り立つ性質の一つである乗数が1ふえれば積は被乗数分だけふえることに着目させていく。そして、2～5の段の乗法九九を身につけ、これを用いて問題を解決することができるようにしていきたい。

なお、乗法の意味が一定理解できたところで、「ばい」の概念も導入していきたい。

(2) 児童の実態

男子10名、女子7名、合計17名の学級である。算数の学習では、児童は2とびや5とびで数える方法を知っており、唱えることができる。しかし、「1つ分の大きさのいくつ

分」の考え方で話すことは、定着を図っているところである。その際に半具体物のおはじきを同じ数ずつのまとまりで並べる操作ができるように練習しかけ算の式をおはじきで表すことはほとんどの児童ができるようになってきた。

またペア活動では、最初は自分から言い出せない姿もあったが、なれてくると相手の顔を見たり、おはじきや式を指さしたりしながら話ができるペアもでてきた。その後の挙手も多くの児童ができるようになってきた。

算数の時間では、見通しがもてることには意欲的になるので、問題場面をイメージさせたり半具体物操作を取り入れて授業を進めている。本時でも、ペア活動や操作活動を通して、学習の定着を図っていききたい。

4 研究に関わって

関市小学校算数部会研究テーマ

学ぶ楽しさと充実感を味わう算数教育の創造

研究内容

- (1) 学ぶ楽しさや充実感を味わうためにねらいを明確にした単位時間の学習過程の在り方
- ・ 既習学習を足場とした自己追及の場の設定
 - ・ ねらいにせまるための個に応じた算数的活動の工夫
- (2) 個々の児童に対する支援のしかたと見届け
- ・ 数量や図形についての技能や考え方を確実に身につけるための支援と評価
 - ・ 子どもの学びに合わせた支援と評価
 - ・ 児童相互の支援と評価
 - ・ 個人差に対応した支援と評価

(1)について

- 前時までの学習や掲示をヒントにして、自分の考えをもたせる。
- 半具体物のおはじきや学習プリントを使って取り組ませる。

(2)について

- 学習プリントに考え方を書かせる。
- 机間巡視をしながら、個別に指導を行う。
- ペア学習を仕組む。
- プレテストを行い、既習事項の定着が不十分な児童を明らかにし、個別指導を行う。

5 単元の系統について

<p>1年 6 10より おおきい数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2ずつまとめて数えたり、5ずつまとめて数えたりすること。 	<p>2年 10 かけ算</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 乗法の意味とその表し方 ・ 2の段、5の段、3の段、4の段の九九の構成と唱え方、用い方 ・ 情報に関して成り立つ性質。 ・ 倍概念の理解 	<p>2年 11 かけ算九九づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 6の段、7の段、8の段、9の段、および1の段の九九の構成と唱え方、用い方 ・ 乗法の意味の理解を深める。
---	--	---